

ベヒシュタイン・シューレ

(株式会社ベヒシュタイン・ジャパン本社ショールーム内)

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山9-2-1

営業時間:10:00-18:00(水曜定休)

お問い合わせ:03-3305-1211

klavierschule@bechstein.co.jp



Access

京王線 千歳烏山駅より西口徒歩7分 甲州街道沿い

駐車スペース:1台(お車でお越しの際は事前にお電話ください)



ベヒシュタイン
シューレ
- 音楽教室 -



演奏したい曲をソロで、

アンサンブルで。

ベヒシュタインで思う存分！

ソロで学んで、アンサンブルも楽しむ。

こんな楽しみ方のできる、

まったく新しい音楽教室です。

ベヒシュタイン・シューレの特長

～音楽の無限の楽しみをソロとアンサンブルで～
ソロを少し学んだら、次は他の楽器とアンサンブルを楽しむ…。
音楽の楽しさをさらに深める音楽教室です。

1 ソロでも、アンサンブルでも。 音楽がますます好きになる

ベヒシュタインは透明感のある響きが特長です。各音域の分離感、色彩感のある音色が抑揚豊かに奏でられるように造られています。アンサンブルでは、旋律の対話、複数の楽器での和声の構築などに加え、響きの奥行き感に意識をもつことができ、立体的に音楽を捉えやすいです。ベヒシュタインでアンサンブルを体験してみませんか？



2 多彩なレッスンコース

ピアノ、チェンバロ、フルート、ヴァイオリン、トツカ・ピアノ・メソッド*コースなど、バラエティーに富んだレッスンをご用意しております。受講体系は、定期コースの他に、単発レッスン、短期コース、また特任講師による特別レッスンなども行っております。お一人お一人に最適なコースをご提案いたします。詳細はお問い合わせください。

3 充実した講師陣

ベヒシュタイン・シューレのコンセプトに基づき、経験豊富な講師たちがお一人お一人に合わせたレッスンを行っています。その親しみやすく明快なレクチャーは多くの生徒さんから大変好評をいただいていることです。高い実力と指導スキルをもった講師陣が、皆様をより一層楽しい音楽ライフへと導きます。

「誰でもすぐにピアノを両手で弾ける!!
トツカ・ピアノ・メソッド」とは

楽譜が読めなくても憧れの曲を両手で演奏することができますが出来る新しい時代のピアノ教材として開発されたのが「トツカ・ピアノ・メソッド」(著者:戸塚亮一)です。ベヒシュタイン・シューレでは、この教材をもとにクラシックからポップスまで、オリジナリティあふれる芸術的な演奏を目指したレッスンが受けられます。



ベヒシュタイン・シューレ Bechstein Klavierschule

～ベヒシュタインピアノの個性・設計を活かして～
ベヒシュタイン・シューレではこのテーマをコンセプトにレッスンを行なっています。

メロディーやハーモニーを クリアに聴く

ベヒシュタインは透明感のある音色が特徴であることから、複数のメロディーを同時に奏でてもそれぞれを立体的に鳴らすことができます。この音楽がどのようにして成り立っているのか、とても分かりやすいと感じられるでしょう。



2 楽器から教わる

ベヒシュタインは音色の変化が鍵盤へのタッチによってとても明確に表れるので、演奏や練習で自分が出した音色への気づきが生まれやすくなっています。それは自分が奏でている音色を『聴く能力』が身につき、楽器が体を自然な使い方へ導いてくれます。

3 古楽器から引き継がれている特性を知る

ベヒシュタインはフルテビアノ*の楽器特性を製造コンセプトの重要な一つとしています。

フルテビアノは一つ一つの音の解像度の高さや音域による色彩の違いが現代のピアノよりも明確なことなどが特徴として挙げられています。モーツアルトやベートーヴェンなどはフルテビアノを使って作曲した曲もありますので、その当時の楽器を知ることは音楽を学ぶ上でとても重要となります。



*フルテビアノは、現代のピアノの標準的な構造が確立される約1700年前頃のイタリアのバルトロメオ・クリストフォリによる発明から19世紀前半までのピアノを指します。

LESSONS

お客様の声。レッスンコースのご案内
子どもから大人、初心者から経験者まで幅広く学べます。



students' voices

ベヒシュタイン・シューレでは、ピアノを中心に様々な楽器とのアンサンブルなど、様々な音楽体験をサポートしています。当教室の生徒様から届いた感想をご紹介します。



【トツカ・ピアノ・メソッドコース M.S様】

90歳になっても素晴らしいピアノの名曲が弾ける喜びを味わっています。数字と色を見て両手で弾くので、脳トレにもなりとても良いです。若い頃からの夢が叶えられて、本当に嬉しいです!一人暮らしの時間を、ピアノと共に楽しんでいます。



【ピアノコース S.M様】

ベヒシュタインの音色に魅了され、先生との出会いで第二の豊かな幸せな人生が始まりました。憧れていた曲をご指導して頂き、私の心の宝物になっています。発表会に参加して演奏できるのも、とても楽しみで頑張れます。



【声楽コース S.T様】

いつか声楽のレッスンを受けてみたいという夢を、叶えていただきました。先生の優しく、エネルギー満々のご指導を受けて、喜びいっぱいの時をいただいております。練習曲、初めて歌う歌曲との出会いもとても新鮮です。



【弾き歌いコース I.I様】

レッスンを受けるようになって、以前よりもだいぶ高音域がきれいに出せるようになりました。毎回楽しく歌わせていただいています。ピアノ伴奏ともなると、途端に難易度が上がりますが、よりわかりやすく簡略化した弾き方を教えてくださるので無理なく頑張っています。



【チェンバロコース Y.M様】

疑問に思ったことは、丁寧に指導していただけるので、レッスンに通うのがいつも楽しみです。様々な作曲家、作品などを教えていただき、一層音楽が好きになりました。まだまだ理想の響きには遠いですが、ずっと続けていきたいです。

■ピアノ・チェンバロ・声楽・弾き歌い・トツカピアノメソッド

料金案内

コース	回数	時間	料金(税込)	入会金(税込)
定期コース	月1回	45分	¥6,000	¥10,000
		60分	¥7,500	
	月2回	30分	¥8,000	
		45分	¥12,000	
		60分	¥15,000	
	月3回+α (年40回実施)	30分	¥12,000	
単発レッスン	1回につき	45分	¥7,000	不要
		60分	¥8,500	

※定期・単発共に大人も子どもも受講可能です。

※アンサンブルコース、その他のコースをご希望がある場合はお気軽にお問合せ下さい。

INSTRUCTORS

あなたの音楽を育てる多彩な講師陣

ピアノ



志村 真理子

桐朋学園大学作曲理論学科卒業、同大学研究科修了。ピアノを森安耀子、室内楽を岩崎淑、音楽理論を佐野光司の各氏に師事。

読売日本交響楽団、沖縄ムーンビーチフェスティバル等の解説担当。ソロやアンサンブル、特に声楽伴奏には長く関わり、自身の父と共に演じ5つのCDにドイツリート、オペラアリア、日本歌謡などを収める。

「弾きたかったあの曲にチャレンジしてみませんか?」



千葉 あかね ピアノ・弾き歌い・声楽

武蔵野音楽大学声楽科卒業。声楽を岡崎雅明、市川倫子、小林菜美、岡崎智恵子、故・佐々木成子の各氏に、ピアノを永井貴子、マティアス・フックス、ヘンリ・ジグフリードソン、イヴ・アンリの各氏に師事。サントリーホール、二本松コンサートホールにてソプラノソリスト開催。作曲家・大橋美智子氏主催コンサート出演の他、ドイツ、東京芸術劇場等、多数コンサート出演。

「世界にたった1つの自分の『声』『ピアノの音』でお気に入りの曲を奏でてみませんか?」



小野塚 加代 トツカ・ピアノ・メソッド

尚美学園短期大学作曲学科卒業。大阪芸術大学作曲学科卒業。トツカ・ピアノ・メソッド講師認定取得。同講師養成講座を担当。(公財)音楽文化創造生涯学習音楽指導員A級を取得する。

「驚きますよ。楽譜が読めなくても弾けるんです♪」



佐藤 みづほ トツカ・ピアノ・メソッド

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。森島英子、故・中山靖子、福井直敬、故・森山ゆり子の各氏に師事。楽器店ピアノ講師を経て、現在自身の演奏の傍ら後進の指導にも力を入れている。

「ドビュッシーが愛したベヒシュタインで、ピアノ本来の音色をひき出してみませんか♪」

声楽



熊谷 美奈子

宮城学院女子大学音楽科声楽専攻首席卒業、東京藝術大学大学院声楽専攻修士課程修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。大曲新人音楽祭コンクール等で受賞多数。読売新人演奏会、二期会主催コンサート等、オペラや歌曲、宗教曲のソリストとして様々な演奏会に出演。渡部ジュディス、清水知加子、菅英三子の各氏に師事。二期会会員。

「身体は楽器、より豊かで楽しい音楽ライフをサポートいたします♪」



チェンバロ



菊池 香緒里

東京藝術大学音楽学部器楽科チェンバロ専攻卒業。文化庁芸術家在外研修員(2年派遣)として英國へ留学し、王立音楽大学大学院修了。1997年第3回プロードウッド・ハープシコード・コンペティション(ロンドン)で第1位入賞。これまでに倉敷音楽祭や大垣音楽祭へ参加するなど、室内楽とソロの両方で意欲的に演奏活動を続けている。

「心に沁みる音なんです。癒やされますよ♪」



辻本 彩

桐朋学園大学付属高等学校ピアノ科卒業後、チェンバロを始め渡仏。パリ国立高等音楽院チェンバロ科入学。同音楽院をチェンバロ、通奏低音、室内楽、全ての部門で首席卒業。在学中に第11回ベルギー・ブリュージュ国際チェンバロコンクール入賞。帰国後は、ソロリサイタルや室内楽、オーケストラでの活動をしながら後進の指導にあたる。

「バッハやバロック音楽が苦手?」

「チェンバロを弾けばそんな悩みはすぐ解決できます!」

フルート



井上 昭史

マルセル・モイーズ、アンドレ・ジョネ、ウィリアム・ベネットに師事。帰国後『トレバー・ワイ フルート教本』を邦訳。1998年にはNHK「街道をゆく」の音樂を担当。2003年にはNHK大阪の「金曜コンサート」に出演。著書に『フルートの正しい指使い』『フルートの指使いのすべて』『フルートとピアノで奏でる珠玉の名曲17選』がある。

「フルートの音づくりの追求と、
奏法上の悩みを解決するお助けになれればと願っています」

バイオリン



飯島 和葉

8歳よりヴァイオリンを始め、これまでに嶋田慶子、大谷康子、海野義雄、漆原啓子の各氏に師事。室内楽を百武 由紀氏に師事。都立芸術高校を経て2010年東京音楽大学卒業。

第14回KOBE国際学生音楽コンクール、第20回大阪国際コンクール入選。第16回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞受賞。秋吉台室内楽セミナー、Euro Music Festival等に参加。神奈川チェンバローオーケストラメンバー。

「ヴァイオリンという樂器の魅力を、ぜひ一緒に味わいましょう!」